

＜一般委託＞

サラ・ベルナールの世界展会場施工業務委託(一般委託)仕様書

サラ・ベルナールの世界展会場施工業務委託に基づく内容は、本仕様書の定めるところによる。

1	目 的	サラ・ベルナールの世界展(会期:令和元年9月14日～11月4日)での作品展示のための会場を設営するとともに、会場誘導のための案内、展覧会告知の看板などを制作、設置する。展覧会終了後の撤去業務を含む。
2	履行期間	契約日から令和元年11月8日(金)
3	施行場所	横須賀市鴨居4-1 横須賀美術館
4	業務内容	別紙のとおり
5	特記事項	
6	関係法規	
7	資格要件	平成26年4月1日以降に、公立であるか私立であるかを問わず美術館との契約において元請けとして、会場面積600平方メートル以上の美術展の会場施工業務契約を締結し、完了した実績があること。この実績を証明するため、当該契約書及び仕様書の写し(当該履行内容を記載した箇所)、並びに会場面積を確認できる図面等の資料を入札参加申請書提出期間内にファクスで送信すること(FAX046-828-3839)。送信しない場合は、入札に参加できない。
8	契約方法	総価による業務委託契約(一般委託)
9	支払方法	委託料の支払いは、業務完了後一括払いとする。
10	その他事項	この仕様書に定めのない事項及び疑義を生じた場合は、別途協議するものとする。
11	監督員 連絡先	横須賀市鴨居4-1 横須賀美術館 富田 TEL046-845-1212/Fax046-845-1216

＜指示又は希望事項＞

<p>グリーン 物品購入 及び 環境配慮 関係</p>	<p>・この業務を施行するにあたって、仕様書でグリーン物品購入の指示がある場合は、横須賀市グリーン購入基本方針及び調達方針に基づく環境物品等を納入すること。また、仕様書で特に指示がない場合で委託代金に物品等の購入経費が含まれている場合は、できるだけこの方針に基づく環境物品等の調達をお願いします。 (上記方針については、本市のホームページ「よこすかのグリーン購入」参照)</p> <p>・本市は、独自の環境マネジメントシステム(YES)により事務事業の環境負荷低減に努めているので、受託者においてもできる限り環境に配慮して業務を執行するようお願いいたします。</p>
---	---

1 件名 サラ・ベルナールの世界展 会場施工業務委託

2 場所 横須賀美術館

3 会期 令和元年9月14日～11月4日

4 作業日程 施工(業務1、2) 令和元年9月1日18時以降または9月2日9時30分まで
施工・納品(業務3～7) 令和元年9月10日まで
撤去(業務1、2) 令和元年11月4日18時以降または11月5日9時30分まで
撤去・補修・廃棄(業務3～8) 令和元年11月7～8日

5 業務内容 各仕様は次の通りとする。(寸法はミリ単位で表記)

数量

1 屋内看板

1枚

寸法	t10、貼付範囲H1000×W2500(展覧会名、会期情報など30文字程度)の切り文字
仕様	エントランスホールの壁に切り文字を貼る。 原稿データは美術館より提供する(レイアウトデザインを起こし、校正は3回行う)。 色は指定色。 会期終了後は撤去し、壁の損傷(ピン穴、接着剤など)について補修を行うこと。

2 入口バナー(仕様2別紙参照)

1枚

寸法	H450×W2400
仕様	展覧会名と入口を指示するバナーを制作し、美術館正面入口外の庇部分に掲示する。 原稿データは美術館より提供する(レイアウトデザインを起こし、校正は3回行う)。 屋外用シートの両面にインクジェット出力(4色)。会期中風雨や日光によって変質しないこと。 上辺は袋縫い仕上げとし、水平性保持および取り付けのための既存の角パイプ(20×20mm)を通せるようにする。 ロープ、結束バンド等(白色)により、パイプと梁とを結束して取り付ける。梁を損傷しないよう留意すること。バンドは1箇所につき600mm程度必要。
設営場所	美術館正面入口外の庇部分

3 遮光フィルムの調達

2枚

寸法	H450×W2700×D1000
仕様	展示ケースの前面および側面に遮光フィルムを貼付する。現場作業および撤去を含む。

4 調達・設置

1箇所

寸法	指定色のパンチカーペット1800×1800mm。
仕様	指定色のパンチカーペットを調達し、同寸の既存の板上に設置する。 パンチカーペット及び同寸の既存の板(ペニア製)の廃棄料を見込む。

5 既存展示ケースの加工

寸法	①フェルトの調達 展示面2700×1000mm×8台分 ②既存の木製展示ケースに対するLEDミニスポットの設置 展示ケース4台×4灯
仕様	フェルトは指定色。

	LEDミニスポットは調光機能つき。既存展示ケースを加工して設置し、コンセントから電源を引いて点灯できるようにする。 使用した既存の木製展示台(H600×800×500×4台)およびアクリルカバー(H450)の廃棄料を見込む。
--	---

6 展示室引き伸ばし写真 1箇所

寸法	インクジェット出力貼り 3000×6000×1箇所
仕様	展示室内の既存壁 1箇所に拡大した写真を貼る。会期後は撤去し、壁を塗装して、原状回復する。 原稿データは美術館よりデジタルデータで提供する。廃棄料を見込む。

7 エントランス 写真撮影スポット(別紙エントランス設計図参照) 1箇所

寸法	①ベニア製3面ボックス 1600×3600の×1箇所 ②インクジェット出力貼り 900×600×6箇所、2100×800×5箇所
仕様	エントランスの既存壁に①および②を設置。会期後は撤去し、壁を塗装して、原状回復する。 3面ボックスは塗装仕上げ。出力用の原稿データは美術館よりデジタルデータで提供する。廃棄料を見込む。

8 壁の補修 1式

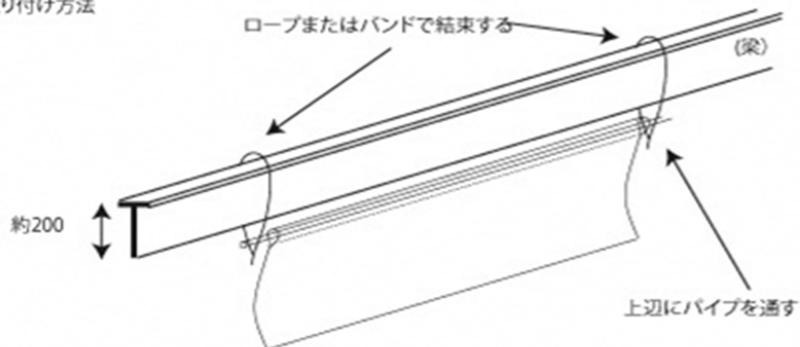
仕様	会期後に、壁面のパテ埋めおよび補修、塗装を行う(日本塗装N-95)。
場所	エントランス、展示室1,2,3およびギャラリー(全部で約250箇所)

現場作業

<p>(1)造作物などに関しては、改善点などある場合は提案し、施工図を提出の上、担当者との協議の後製作すること。また、調達する物品については事前に担当者に品番等を示し、確認を受けたのち調達すること。</p> <p>(2)展示工作作業監督者(責任者)を指名し作業期間中は作業場所に常駐させること。</p> <p>(3)作業の範囲は、該当する箇所の造作物の制作、設置と撤去とする。</p> <p>(4)作業に必要な機械、工具および資材は全て持参し、搬入すること。</p> <p>(5)作業期間中は、指定場所以外における火気の使用を禁止する。</p> <p>(6)検査をおこなう時は、当該検査に立会い、不備な箇所は直ちに手直しを行うこと。</p> <p>(7)作業に発生した残材等の不要品は、請負側の責任において搬出し、処理すること。撤去時は指示に従い、前回展覧会で設営し、残した壁面も撤去すること。</p> <p>(8)作業終了後は、後片付け及び清掃を行うこと。</p> <p>(9)使用する塗料は白(日本塗工N-95)。</p> <p>(10)接着剤は環境対応型のものを使用すること。</p> <p>(11)現地確認希望の場合は、美術館運営課にFAXで申し込むこと。</p> <p>(12)その他不明な点は、当館担当者の指示によるものとする。</p>
--

- ・バナーを製作し、美術館正面入口外の底部分に設置する。
- ・上辺は袋縫い仕上げとし、水平性保持および取り付けのための角パイプ(20×20、支給)を通すこと。
- ・結束バンド等(白色)により、パイプと梁とを結束して取り付ける。梁を損傷しないよう留意すること。バンドは1箇所につき600mm程度必要。

取り付け方法



取り付けイメージ

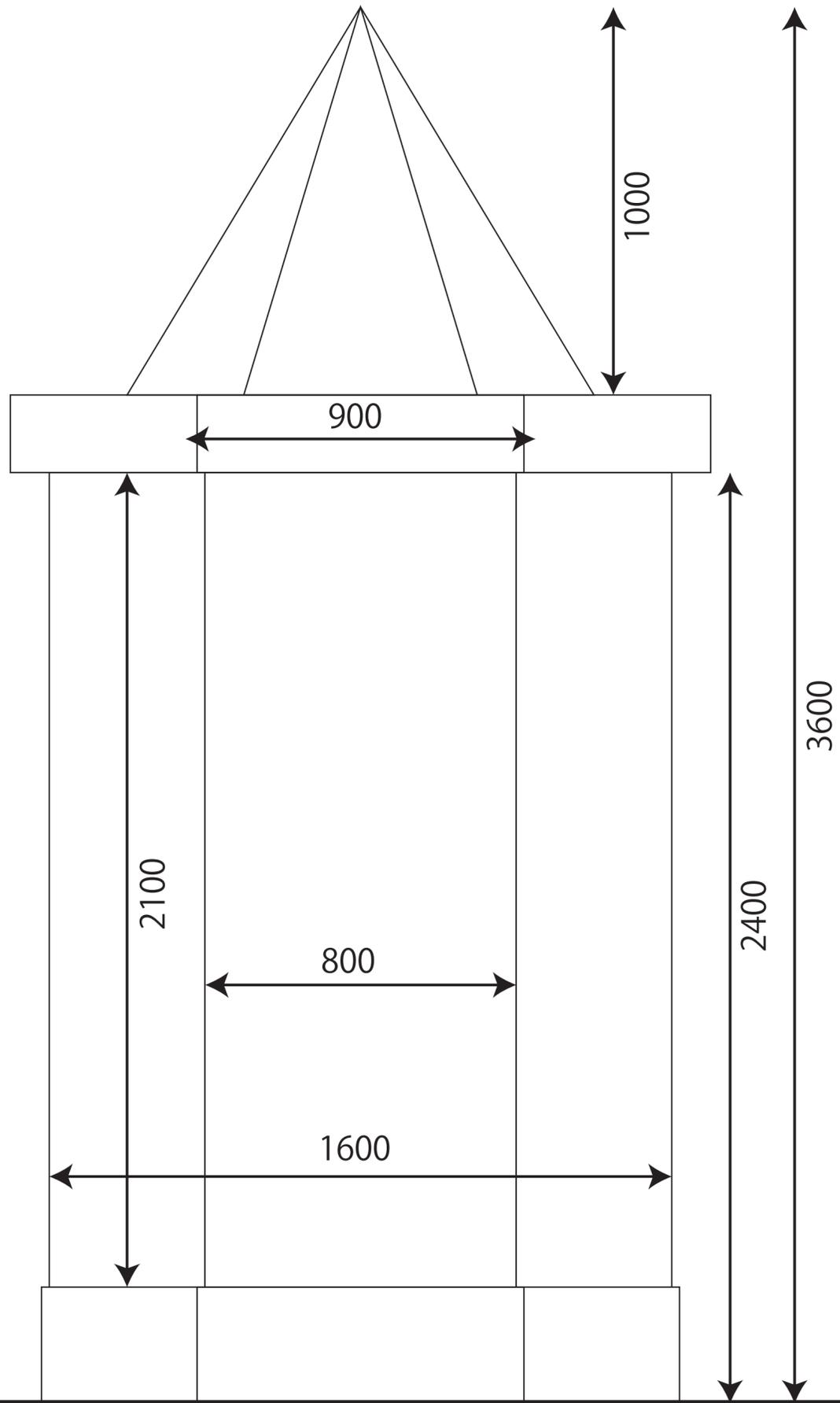


約9m

約6m



正面から見た図 (立面図)



上から見た図

